

二、情報出版企業として

(16)科学技術情報事業部(上)

「第三の事業への第一歩」

平成五(一九九三)年の暮れのこと、マンパワー営業推進部長の○○○氏(現同社顧問)からNTSを日本科学技術情報センター(略称JICST、現科学技術振興事業団(略称JST))に紹介したいという話があった。○氏とは同社が男性シニアの派遣事業を開始した同年春以来のお付合いで、特に同年九月にシニア部門登録社員第一号であつた○○○現嘱託社員を紹介いただきてからはしばしば会社を訪ねてこられた。長年の実務経験で培った高度な専門知識を、退職後の第二の人生として専門図書の電話営業に生かす男性シニア要員は、○○の他営業サポートの派遣社員だった○○○元副部長と共に貴重な戦力として定着しつつあつた。特にマンパワーの○氏は、派遣社員に必要な能力や資質を見極めるために、訪問の度に私との会話を通してNTSの理解に努められ、時には新しいアイデアやアドバイスをいただくなど、弊社にとつて单なる派遣元以上の存在であつた。翌平成六(一九九四)年一月、氏が懇意にしておられたJICST情報部長の○○○氏(現、日科情報

専務取締役)をご紹介いただき挨拶する機会を得た。翌二月、二人でJICSTを再訪し、○○氏より同情報課長○○○氏(現JST情報事業部長)をご紹介いただいた。この二度の訪問が後々大きな事業展開をもたらすことになるとは思いもよらなかつた。JICSTは三十年ほど前から世界で刊行される自然科学系論文の抄録データベース作成業務を国の事業として行っており、その数は当時年間約七十万件に達していた。当初は全てJICST内部での作業であつたが、増大する一方の文献量に対応するという目的の他、行政改革という時代の大きな潮流の中で、抄録作成業務の外部への委託という政策の大転換の渦中であつた。具体的にはJICSTのOBが中心となつて抄録作成専門会社を設立した他、わが国を代表するエレクトロニクスや総合化学等のメーカーに所属する専門的語学力の高い主として高齢者を活用して、文献の抄録作成業務を外部に移管するというものであつた。既に電気、

NTSの新規参入は期間ぎりぎりの間に達していた。当初は全てJICST内部を立ち上げることにした。例によつて社内には事業の展開を危惧する声があつたが、この時期○○氏、○○氏の両幹部と直接意見交換ができたことはその後のNTSにとって極めて幸運なことであつた。

出版でもセミナーでもない第三の情報事業に一步踏み出した第九期半ばの平成六年初頭は、経営的には第八期、第九期の二期連続の売上げ減少という会社設立以来の苦境の中についた。その中にあつてスタートして半年が経過した講演録事業は、四月完成予定の「建設副産物・廃棄物の処理と再利用」をはじめ六冊の講演録行がいずれも進行中であり、事業に取組む若いプロジェクトチームには新天地をめざす勢いがあつた。又、大型本も「吸着技術ハンドブック」から八ヶ月ぶりとなる十月に「新クリーンルーム運転・管理・清浄化ハンドブック」が、続いて平成六年三月に「マイクロ波加熱技術集成」が発刊され、自社出版物体制の強化をめざす営業部の勢いも盛り上がりつつあつた。こうした蓄積や交流を生かした抄録作成業務の立上げは、当時の事業の二本柱であつたセミナーと出版活

動との有機的な連携の上に成り立つ新規事業であるという意味合いに加え、JICSTという安定したクライアントは大きな魅力でもあつた。

JICSTの新規参入は期間ぎりぎりの時期であつたが、○さんの後押しもあり新たに第三の柱として科学技術情報部を立ち上げることにした。例によつて社内には事業の展開を危惧する声があつたが、この時期○○氏、○○氏の両幹部と直接意見交換ができたことはその後のNTSにとって極めて幸運なことであつた。

出版でもセミナーでもない第三の情報事業に一步踏み出した第九期半ばの平成六年初頭は、経営的には第八期、第九期の二期連続の売上げ減少という会社設立以来の苦境の中についた。その中にあつてスタートして半年が経過した講演録事業は、四月完成予定の「建設副産物・廃棄物の処理と再利用」をはじめ六冊の講演録行がいずれも進行中であり、事業に取組む若いプロジェクトチームには新天地をめざす勢いがあつた。又、大型本も「吸着技術ハンドブック」から八ヶ月ぶりとなる十月に「新クリーンルーム運転・管理・清浄化ハンドブック」が、続いて平成六年三月に「マイクロ波加熱技術集成」が発刊され、自社出版物体制の強化をめざす営業部の勢いも盛り上がりつつあつた。

苦境の中にも光明は失わず、第三の情報事業との出会いはそうした時期のことであつた。

掲示板

今月の人事

二月一日入社 退社	(有)エヌエスハイテック 営業部
二月十九日入社	営業部

社内清掃について

次の日程で、本社事務所内の床掃除を行ないますので宜しくお願ひ致します。当日休日出勤の予定がある場合は作業に支障がありますので、必ず総務部に連絡して下さい。

三月二十五日(日)

●編集後記

- 春爛漫づらかな日のはずが「かし」で鼻をかむ音風情が春ですね。花粉なんかに負けないぞ!花見に繰り出すぐ(福)
- タクシーに乗つた。お釣りを貰う時、「ご馳走様でした」と言つてしまつた。運転手に笑われた最近の私。疲れているのかなあ。(伊)
- 花粉症で最近ホロホロです。よく効く薬などを知ってる人、誰かいませんか?(村)
- この春、新居が完成!...したのはいいが、外壁の色の鮮やかさ?ぬえか、近隣で店舗を開設する人が続出。いつも自社出版物の販売で会社に貢献すべきか。(な)
- 3月25日に有明ブリズムスクエア・レインボースペース4(ゆりかもめ「国際展示場正門駅下車すぐ」)で開催するフリーマーケットに出店いたします。お暇な方はぜひお店によつてみて!(伊)

NTSニュース二〇〇一年二号(通巻二十八号)
二〇〇一年二月二十八日発行